

ご利用の際の注意事項、持参するものなど（青少年団体用）

令和7年12月



注意事項

- ・宿泊管理棟（赤い屋根）と多目的ホール（青い屋根）を利用する時は、体育館履き又は室内履き（スリッパを除く）を持参してください。忘れた場合、多目的ホールは素足で利用していただくことになります。
- ・日程（スケジュール）には、当施設の趣旨から必ず野外炊事を組み入れてください。スポーツや武道のみ行う利用方法はご遠慮頂いています。また、月謝を得ている教室などは営利に該当するためご利用いただけません。
- ・利用された施設、設備、器材は全て清掃・洗浄していただきます。清掃後は職員の点検を受けていただきます。
- ・ゴミは、種類を問わず全部持ち帰っていただきます。
- ・当施設内及び周囲には自動販売機がありません。飲料等はあらかじめ用意してください。
- ・宿泊室エアコン（冷房）は冷やしすぎないようにしてください。冬季は空調ボイラーの暖房を使用します。
- ・浴室の利用時間は1時間以内です。寒い時期以外は、浴槽は使わずに原則シャワーのみの利用となります。温度調整して使用してください。寒い時期に浴槽を使用する場合、追い炊き機能はありません。
- ・宿泊可能な場所は、宿泊管理棟とキャンプサイトのみです。宿泊管理棟で寝具を利用して宿泊する場合は、お渡しする寝具カバーを必ず装着してご利用ください。退所日の朝8時30分までに、カバー類はロビーカウンターに種類ごとに重ね置き、室内に貼ってある説明書きのとおり毛布のみ押し入れに戻し、敷布団、掛布団は部屋の隅に向きを揃えて重ね置き、枕は座卓に並べておいてください。
- ・消灯時間は午後10時です。それ以降は朝まで施設や駐車場の出入りはできません。
- ・食中毒予防のため、まな板は持参してください（貸し出しはしません）
- ・使用した炊事用具は持参した台所用洗剤やクレンザー、タワシで汚れをきれいに洗い落とし、キッチンペーパーで水分を拭きあげてから返却してください。汚れや水分が残っている場合はやり直していただきます。
- ・キャンプファイヤーと花火は、5月から10月スポーツの日まで実施できます。ただし、ロケット花火や打ち上げ花火などは禁止です。キャンドルファイヤーは通年実施可能です。いずれも午後8時30分までには終了してください。
- ・ノンアルコール類を含む酒類の持ち込み、飲酒及び酒気を帯びている方の入場は禁止です。



★持参する主なもの

□ ビニール袋（ゴミ捨て用に数枚） □ 上履き・体育館履き（宿泊管理棟や多目的ホールを利用する場合は必ず持参してください。） □ 帽子 □ 雨具 □ 新聞紙や着火剤 □ 軍手 □ ライターやチャッカマン
□ 薪（まき） ※市外の青少年団体のみ持参してください □ 木炭（使用する場合） □ うちわ（カマド用）
□ キッチンペーパー □ 牛乳パック（肉や魚介類を切る際に必ず使用） □ 虫よけスプレーや蚊取り器具
□ 長袖・長ズボン（虫対策） □ ハンカチ・タオル □ まな板 □ 救急セット（責任者が持参） □ 常備薬
□ 炊事用食材 □ 飲み物（自販機はありません） □ 台所用洗剤、液体クレンザー、スポンジ、たわし

※宿泊の場合は、次の物も持参してください。

□ 入浴用タオル、バスタオル □ ボディシャンプー、ヘアシャンプー等 □ 着替え、下着など □ 洗面用具（歯ブラシ、ヒゲ剃り、ドライヤー等はありません） □ 懐中電灯
□ 幼児でオネショが心配な時は、ビニール製レジャーシートを持参し、シートと敷布団の間に敷くようにすれば、敷布団のクリーニング代（約4,000円）の自己負担はありません。嘔吐や下痢などでも敷布団まで達していた場合は、オネショと同様にクリーニング代を自己負担していただきます。